

つくば地域の6次産業化の推進

県南農林事務所 つくば地域農業改良普及センター

つくば地域でも首都圏への市場出荷や直売所出荷向けの農産物生産ばかりでなく、地域の農産物を加工、販売までつなげていこうという、6次産業化の動きが進んでいます。

普及センターでは、女性起業家、若手農業者などを主な対象として、農産加工技術習得のため農産加工指導センターの各種講座の活用推進、6次産業化サポートセンターや商工業者との連携等を通じた、商品開発・販路拡大・PRを推進してきました。この結果、6次産業総合化事業計画の認定を受けた経営体の加工場の整備、市の認定品登録に繋がってきています。

つくば6次産業化育成セミナー開催

つくば市の筑波学園ガスにおいて、農業者の開発した農産加工品のPR及び飲食店とのマッチング・情報交換を目的に、つくば6次産業化育成セミナーを開催しました。

講演の後に、ホテルや飲食店関係者に対して、農業者が商品のプレゼンテーションや展示試食を行い、今後の販売拡大を目指すためにコメントをもらいました。この結果、小麦「ユメシホウ」を加工したパスタの新たな販売先が開拓されました。



ホテルや飲食店からアドバイスを受ける



加工所と試作品のしいたけペースト

6次産業化活動の支援

つくば市に事務所を置く原木しいたけ生産者団体「森のめぐみ」が平成24年度に6次産業総合化事業計画の認定を受け、平成25年度に加工所の整備を行いました。普及センターでは6次産業化の検討、農産加工品の試作会、事業計画の作成等を支援してきました。平成26年度は加工所稼働、農産加工品の販売に向けた試作を行っています。原木しいたけのおいしさを多くの人に知ってもらいたいとの思いで、手軽に食べられるしいたけペースト等の加工品を開発中です。

加工業者と連携した商品開発

つくばみらい4Hクラブのクラブ員は、加工業者と連携し、緑肥を用いて環境にやさしく生産したニンジン原料とした、「東郷ファームオリジナルプレミアムキャロットジュース」を作成しました。

普及センターでは加工業者の情報や消費者ニーズの情報提供を行いました。また、このジュースは、つくばみらい市認証特産品（みらいプレミアム）にも選ばれており、地域の直売所などで販売されています。



こだわりの味に仕上がったジュース